

2023年6月30日

第12期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

阪急百貨店ユニフォーム 株式会社

# 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )	745,414	( 負 債 の 部 )	669,430
流 動 資 産	711,703	流 動 負 債	643,522
現 金 及 び 預 金	3,395	買 掛 金	461,056
売 掛 金	569,791	短 期 借 入 金	73,390
商 品	135,867	一 年 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金	6,612
前 払 費 用	2,605	未 払 金	30,785
そ の 他 流 動 資 産	8	未 払 費 用	20,049
仮 出 金	35	未 払 事 業 所 税 等	466
		未 払 法 人 税 等	4,607
		未 払 消 費 税 等	6,795
		前 受 金	28,523
		預 り 金	357
		賞 与 引 当 金	7,696
		役 員 賞 与 引 当 金	3,181
固 定 資 産	33,710	固 定 負 債	25,908
有 形 固 定 資 産	9,659	長 期 借 入 金	18,475
建 物 附 属 設 備	3,891	退 職 給 付 引 当 金	7,433
器 具 及 び 備 品	5,768		
		( 純 資 産 の 部 )	75,984
無 形 固 定 資 産	7,732	株 主 資 本	75,984
ソ フ ト ウ ェ ア	7,732	資 本 金	10,000
		利 益 剰 余 金	65,984
		利 益 準 備 金	2,500
投 資 そ の 他 の 資 産	16,318	そ の 他 利 益 剰 余 金	63,484
差 入 保 証 金	16,318	繰 越 利 益 剰 余 金	63,484
合 計	745,414	合 計	745,414

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商	品	最終仕入原価法
---	---	---------

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
--------	-----

無形固定資産	定額法
--------	-----

4. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
-------	---------------------------------------

役員賞与引当金	役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
---------	----------------------------------

退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。
---------	---

役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
-----------	--

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理	控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。
----------------	----------------------------------

6. 収益及び費用の計上基準

当社は、学生服・企業ユニフォームの企画・販売を行っており、顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。なお、商品の販売のうち、当社が代理人に該当すると判断したものについては、顧客から受け取る対価の総額から仕入先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認識しております。  
また、当該収益は契約に定める価格から値引き及びリベートの見積もりを控除した金額で算定しており、重要な戻入が生じない可能性が非常に高い範囲でのみ認識しております。

## 当期純損益金額

当期純利益	11,032千円
-------	----------